

寶壽山

まのひらねの海に落ましく。ち佛
くまをさげさせぬいせりも
ぬらぬ。海にさるぬいせりも
さる人なほほえさる人さる人
とせぬいせりもさる人さる人
ふ者さる人さる人さる人
けりぬいせりもさる人さる人
むらぬいせりもさる人さる人
さる人さる人さる人さる人
さる人さる人さる人さる人
さる人さる人さる人さる人
さる人さる人さる人さる人
さる人さる人さる人さる人

のよとくくんでかぶらんらん酒
とよ道 ぶ死の業とらづけ得得
小金の謹とくくさげ。指押ふて。
是とくじ碁小解のいともありごと
き人副らうづくまうじ中いた紙
そとあう。ちりちりれ。らきとあぬ。
孫介ちんくく耐のいともたうやう
らいのよれんふ。理婦人。橋限申
の梁曹直推家客。杜東岸桂
れ。業と極みかいら。じふたうむ
て。て味づのい。数味となまこと
あぬれ。業とと碁と。すらて。業
は

二月^二月^二日^二の^二り^二く^二く^二。禮とまいた
りくつか。あふれふとそらふ。ちん
ふじきわう。かひけとけしとま
られくか。三月^三月^三日^三の^三り^三く^三く^三。小援
まう。ふじとまう。清溪かきま
けら。が。乃。ゆれ。か。か。ん。そ。あ。と
ま。こ。ん。た。れ。た。む。む。と。く。れ。あ。り。と。み。な。ん
ら。い。よ。と。ま。れ。ら。り。あ。れ。ら。ん。の。業。と
と。の。い。く。も。う。ま。い。ん。ら。り。あ。く。わ。り
つ。う。こ。の。欄。板。實。珠。か。さ。い。ん。ぬ
ふ。い。く。ら。う。の。あ。さ。い。ん。た。み。つ。の。あ。い。か
ま。と。け。け。の。ま。い。ぬ。風。ふ。る。あ。う。

してちくらくきやうは海にまけては
くきりてめくしうごふれ。海影乃
幸のうぐーとてくいんれやとら
まてり。巫文乃の古郎の弟れや
しんまきあふか執事海をけ
丁あいついれやとてまきあしげん
派れおの洞極めやたり。こま
ちしんまき三画更二張きんれと
りやとてめれ海方しんまき二画
の異世とてお集方乃内探上屋
のぬれ内探の更と洞ぬいり。
けんらんりつうかふかひんらど

アまたりり舞まむれんかまひらに
張文乃の二男小氏右左しんまき
たりとて志らうとてしんまき
むらうりつうかふかひんらど
てらこは十八人九人けふりて
むらうりつうかふかひんらど
しんまきとてしんまきとてしんまき
けんたつてれれりやとてしんまき
探運り隣状ぬあふとてしんまき
ぬあふむらうりつうかふかひんらど
しんまきとてしんまきとてしんまき
しんまきとてしんまきとてしんまき

ふらのきりやいれたりやう。ふん
のむらうが。秋のむらう。ふん
ふん。ふん。ふん。ふん。ふん
ふん。ふん。ふん。ふん。ふん
ふん。ふん。ふん。ふん。ふん
ふん。ふん。ふん。ふん。ふん



Vertical text in the gutter of the book, possibly indicating page numbers or chapter markers.

132X
28
36₁₅